

JVC 35周年記念シンポジウム

Japan
International
Volunteer Center

世界から中心をなくそう。

～奪う豊かさから、自足する豊かさへ～



谷山 博史

日本国際ボランティアセンター (JVC) 代表理事。JANIC 理事長。中央大学大学院法律研究科博士課程前期修了。



枝廣 淳子

幸せ経済社会研究所所長。東京都市大学環境学部教授。環境ジャーナリスト。翻訳家。NGO ジャパン・フォー・サステナビリティ代表。



高坂 勝

Organic Bar「たまには TSUKI でも眺めましょ」店主。「NPO SOSA PROJECT」創設運営。「緑の党グリーンズジャパン」の初代共同代表。「脱成長ミーティング」主宰。

開催日時

2015 年 9 月 25 日 (金) 18:30～20:30 開場 18:15

場 所

東京ウィメンズプラザホール

アクセス: JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ副都心線 渋谷駅 宮益坂口から徒歩12分。東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線 表参道駅 B2出口から徒歩7分

内 容

1980年にインドシナ難民の緊急支援を機にタイで発足した日本国際ボランティアセンター(JVC)。世界の農村や紛争地、震災被災地で活動が続け、35周年を迎えました。現地の人に寄り添い、声に耳を傾け、現場から発信する。この姿勢にこだわる JVC の DNA は、設立当時から今も変わらず活動に生き続けています。しかし、世界は大きく変わりました。アジアの農村でも経済成長が身近なものになり、活動地の人びとは経済的な「豊かさ」を求めています。経済至上主義、都市中心型ではない

かたちの「豊かさ」を目指してきた JVC の積み重ねは、今後どう生かせるのでしょうか。本シンポジウムのタイトル「世界から中心をなくそう。」は、一極集中ではなく、一人ひとりが中心となることでの「豊かさ」を追求したいと考えた、35年目の JVC から生まれたスローガンです。パネリストに、脱・経済成長至上主義を提案、実践してきた枝廣淳子氏、高坂勝氏を迎え、私たち自身が追求したい豊かさ、そして混沌の時代をしなやかに乗り越える力(レジリエンス)についてともに考えたいと思います。

■ プログラム

○ 基調講演 「世界から中心をなくそう。」 谷山 博史 (JVC 代表理事)

○ パネルディスカッション 「経済成長は本当に人を幸せにするのか？」

パネリスト 枝廣 淳子、高坂 勝、谷山 博史

○ 参加者とのディスカッション

司会&ファシリテーション：河村 由美子 (JVC サポーター・リレーションズディレクター)

■ 登壇者プロフィール

谷山 博史

1958年、東京出身。日本国際ボランティアセンター (JVC) 代表理事。JANIC理事長。中央大学大学院法律研究科博士課程前期修了。1986年から JVC のスタッフとして、タイ・カンボジア国境の難民キャンプで活動。1984年から8年間事務局長を務める。2002年から JVC アフガニスタン代表。2006年11月より現職。国際協力 NGO センター (JANIC) 理事長など多数のネットワークに関わる。共著に『NGOの選択』(めこん)、『福島と生きる』(新評論)、『積極的平和主義』は、紛争地になにをもたらすか?! など。

枝廣 淳子

1962年、京都出身。幸世経済社会研究所所長、東京都市大学環境学部教授、環境ジャーナリスト、翻訳家、NGO ジャパン・フォー・サステナビリティ代表。『不都合な真実』の翻訳をはじめ、環境問題に関する講演、執筆、企業コンサルティングや異業種勉強会等の活動を通じて、『伝えること』で変化を創り、『つながり』と『対話』でしなやかに強く、幸せな未来の共創をめざす。主な著書に『アル・ゴア 未来を語る - 世界を動かす 6 つの要因』(KADOKAWA)、『『定常経済』は可能だ!』(岩波ブックレット)、『レジリエンスとは何か - 何があっても折れないところ、暮らし、地域、社会をつくる』(東洋経済新報社)等。

高坂 勝

1970年、横浜出身。会社の成長目標が心労で脱サラ。2003年、イラク戦争を機に社会的アクションを始め、インド世界社会フォーラムに参加。2004年、池袋に1人で営む Organic Bar を開業。“成長しない”が指針で、今では週休3日。2007年、脱原発と9条活かす「WALK9」の事務局を勤める。2009年より米と大豆の自給を始めるに伴い、自給/自立/移住に誘う「NPO SOSA PROJECT」を創設する。「緑の党グリーンズジャパン」初代共同代表を務めた後、「脱成長ミーティング」を主宰する。著書『減速して自由に生きる ダウンシフターズ』等

■ 日本国際ボランティアセンター (JVC) とは

日本国際ボランティアセンター (JVC) は、1980年にインドシナ難民の救援を機に発足し、現在、アジア、アフリカ、中東、そして日本の震災被災地で活動している国際協力 NGO です。急激な変化にさらされている農村で環境保全型の農業を通して暮らしの改善に協力するほか、紛争の影響を受けて人々が暮らす地では医療をはじめとした人道支援を行っています。またシンポジウムなどのイベントや、書籍・提言書の発行などを通し、現場の声を政府や社会に届ける政策提言・アドボカシーの活動にも力を入れています。

足りないものを与えるのではなく、つくる方法を一緒に考える。紛争で傷ついた人を助けるだけではなく、紛争を起こさない道をつくる。「問題の根本にこだわる」。この思いが JVC の活動を貫いています。

■ お申込み方法

① JVC HP のお申込みフォームから <http://www.ngo-jvc.net>

② 電話 03-3834-2388 FAX 03-3835-0519

日本国際ボランティアセンター (JVC) 担当：石川 ※「JVC 会員」の方は、お申込み時にお知らせください。



■ 参加費：

一般 2,000 円、学生 1,500 円、JVC 会員 1,500 円
※ご来場の JVC 会員の方には、谷山博史編著『積極的平和主義』は、紛争地になにをもたらすか?! を贈呈いたします。

場 所

東京ウィメンズプラザホール

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67

アクセス：

- JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ副都心線渋谷駅 宮益坂口から徒歩12分
- 東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線 表参道駅 B2出口から徒歩7分

主 催

特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター (JVC)

東京都台東区上野 5-3-4 クリエイティブ One 秋葉原ビル 6F

TEL : 03-3834-2388 FAX : 03-3835-0519 E-mail : info@ngo-jvc.net